

建設業労務安全必携

平成22年版（隔年発行）
書籍&CD-ROM（システム）

1. 書籍版の特色

建設業の労務（雇用）管理、安全衛生管理、労働・社会保険、環境管理など労務安全関連の手続きを行う上での実務必携マニュアルです。

① 工事の段階ごとに説明

「Ⅰ 手続書類一覧の部」では、「工事開始」から「工事中」「工事の終了」まで段階に、法令上どんな「様式書類」が必要かを、監督官庁や法令を横断して説明。

（例）工事開始時：適用事業報告・建設工事計画届・保険関係成立届など

② 色刷りでわかりやすい記載例と注釈

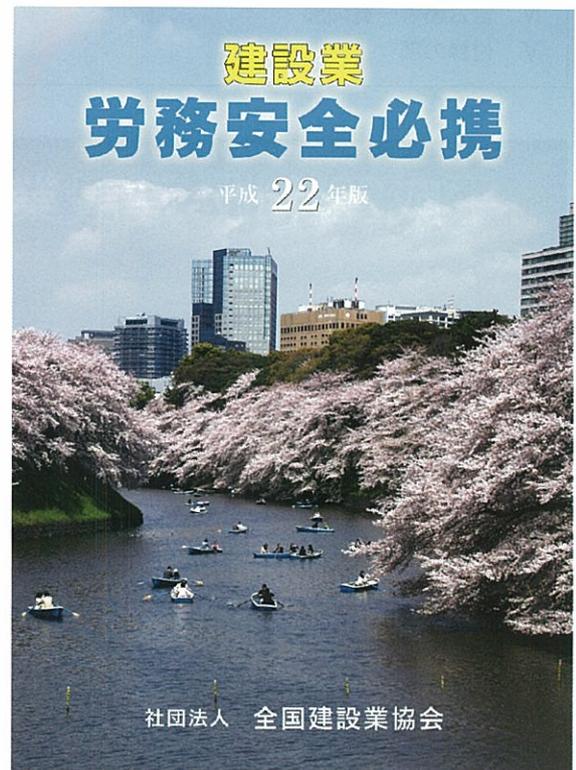
「Ⅱ 様式記載例の部」では、「様式書類」の記入方法について色刷りで掲載。注意点は「編者注」で説明。

③ 豊富な参照資料とQ&A

「Ⅲ 重要法令資料の部」では、関係法令（収録法令「裏面」参照）や関連資料を網羅。労務安全業務の教育テキストとしてのご活用も推奨。良くある質問を「Q&A」として掲載。

④ NEW! 法改正に伴う改訂増補

「労働基準法関係」では「時間外労働の削減を目的とした割増賃金率の引上げ」等、「労働安全衛生法関係」では「足場からの墜落防止措置の強化」等、「石綿則関係」では「保護具使用・教育時間引上げ」等、「労災保険法・徴収法関係」では「労災保険率、労務比率、特別加入保険料率の改定」等、その他関係法令の改正に伴う改訂増補。



2. CD-ROM（システム）の3つの基本機能と新機能

① 見る機能

「建設業労務安全必携（書籍）」の内容を丸ごと収録、「Ⅰ 手続き書類一覧の部」から「Ⅱ 様式記載例・全建統一様式書類の記載例」や「Ⅲ 重要法令資料・準拠条文」にリンク。

② 作る機能

「様式書類（全建統一様式含）」を、「記載例」「準拠条文」を参照しながら作成・印刷・保存・修正。

③ 計算する機能

単独有期事業の労災保険料と分納回数・期日・納付額を計算、労働災害に伴う労災保険給付額と損害賠償をシミュレーション計算。

④ NEW! バージョンアップ

※平成20年版データの平成22年版への移行、セキュリティパスワード設定機能に加えて、

NEW 1: 本システムで作成したデータのバックアップ機能および復元機能を追加。

NEW 2: データを初期状態に戻す機能（新しいパソコンへデータを移行する際に有効）を追加。

NEW 3: 「見る機能」の索引機能の向上。

● 動作環境とサポート

※本システムはWindows2000, WindowsXP, WindowsVista, Windows7上で稼働。

サポートセンターを開設。詳細な機能はサポートページを参照。URL：<http://www.anyway.co.jp/hikkei/>

